

『通いの場』通信



Vol.11

令和元年5月22日発行

新年度、新しい体制で地域づくりをお手伝い もっともっと暮らしのそばへ...

生活支援コーディネーターをご存知ですか？
生活支援コーディネーターは、別名「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、地域で暮らす方と、みんなが支え合える「居場所」や「支援」・「情報」などをつなぐ地域づくりの専門職です。

地域にはたくさんの「担い手」がおられ、「手づくりの活動」がたくさんあります。私たちはそのような「地域の宝物」を教えていただきながら、ともに居場所や支え合い活動を推進するために活動をしています。

元気な地域に欠かすことができないのがサロン活動をはじめとする地域の「通いの場」です。地域の居場所づくりを、より後押しできるようにサロンの開設情報や、運営に関する相談ごと、私たちにどんどんお寄せください！



生活支援コーディネーター左から松本・山本・松岡・水野・阪本

『通いの場』の開設や運営を 生活支援コーディネーターがサポートします！

サロンの取材にも、おじゃまさせていただきます！

『通いの場』をはじめてみたい

参加したい

みんなで学びたい

活動について相談したい

いろんな機関とつながりたい

第2層生活支援コーディネーター
山本 知穂
【担当地区】船穂・柳井原地区

第2層生活支援コーディネーター
松本 和徳
【担当地区】玉島地区・
倉敷地区東部

第2層生活支援コーディネーター
阪本 渉太
【担当地区】水島地区・
倉敷地区西部



第1層生活支援コーディネーター
松岡 武司
【担当地区】市内全域・
倉敷地区中部・西部

第2層生活支援コーディネーター
水野 孝昭
【担当地区】児島地区・
倉敷地区東部

★第1層と第2層の生活支援コーディネーターの役割について
・第1層生活支援コーディネーターは倉敷市域を担当し、第2層は、より地域に近い生活圏域で活動を行います。倉敷市においては、5名のコーディネーターが連携しながら市域と生活圏域両方をカバーしていきます。

※生活支援コーディネーターは、地域住民相互の支え合い活動・地域づくりを推進することを目的に平成28年度より倉敷市の委託を受け倉敷市社会福祉協議会に配置された職員です。

問い合わせ先

倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課 倉敷市笹沖180番地 ☎086-434-3301

教えて

生活支援コーディネーターは 私たちのサロンにどんな 支援をしてくれるの？

情報提供

・補助金や保険、他地区のサロン活動の内容等を情報提供します。あなたのサロンに活用できる情報があるかも！



情報発信

・あなたのサロンは地域の宝物。もっと多くの方に知って参加してもらえるよう、広報を応援します！

『通いの場』編

作戦会議への参加

・「参加者が減ってきた」・「内容がマンネリ化してきた」・「さらなる活動に広げたい」そんな作戦会議の場に生活支援コーディネーターも仲間に加えて下さい。

お力になります！



レクリエーション

・サロンで盛りあがるレクリエーション器具もたくさん持っています。取材も兼ねて生活支援コーディネーターにレクの進行もお任せください！

人つながり

・サロン活動を応援したい地域住民やボランティアさんもたくさんいらっしゃいます。「人」と「活躍の場所」をつないであなたのサロンをさらに元気にしてみませんか？



●●令和元年「通いの場ガイドブック」を改訂します！●●

サロン活動など住民が気軽に集える地域の居場所を今年度ガイドブックとしてまとめる予定です。生活支援コーディネーターから取材や調査の依頼があると思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

生活支援コーディネーターへのお問い合わせは・・・

倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課 倉敷市笹沖180番地 ☎086-434-3301